



# イルミネーション



今年も小高区では冬の風物詩とも言える「あかりのファンタジー in おだか」が開催されました。梅の香では今年もイルミネーションコンテストに参加し、十二月一日より小高の町を彩りました。今年も、昨年以上の物をと一段と力を入れて飾付けを行い、おかげさまで見事に金賞受賞となりました。

# クリスマス会



十二月二十二日に、冬の一大イベントといたしましてクリスマス会を開催しました。毎年趣向をこらした出し物を企画していますが、今年は、ボランティアの N P O 法人はらまちクラブ所属の「みなみそうま遊夢(ゆめ)チアリーダー」の方々が来園し、チアガールをご披露頂き大変盛り上がりました。また、梅の香職員が男女問わず思いのフラガールに扮し、南国ムード一杯にフラダンスを踊りました。みなさん目を細め笑顔で観賞されていました。

出し物が終わり、各ユニットに戻って頂き、食事会を行いました。オードブルやお寿司そしてクリスマスケーキ等を並べたテーブルを囲み、大勢で食べる食事を利用者のみなさんも笑顔でたくさん召し上がられていました。



# 芸術展

秋といえばスポーツの秋、読書の秋、食欲の秋…。



皆様はどんな秋を過ごされましたか？梅の香では「芸術の秋」ということで十月二十二日から三十一日にかけて芸術祭を開催しました。作品は利用者様や職員、そのご家族様、各ユニット、地域の皆様など、施設内外から数多くの素晴らしい作品が展示されました。本物と見間違える程の作品もあり、利用者の皆様も驚きながら鑑賞されました。

れていました。

この中には、九月十日に開かれた陶芸教室で作った作品も展示されたのですが、皆様焼きあがった作品を心待ちにされていたようで、作品を見て「綺麗に焼きあがって良かった！」「割れてなくて良かった！」と、その出来映えに満足そうな様子でした。たくさんの方の出展ありがとうございました！



# 鍋の日



木枯らしが身に染みる今日この頃、暖かい食べ物に恋しい季節がやって参りました。そんな中、梅の香では今年も冬期の「鍋の日」が開催されました。今期第一回目は「きりたんぼ鍋」。利用者の皆さんと職員と一緒に調理

理を行いました。毎月行っているおやつ作りに参加されている為か、皆さん慣れた手つきで野菜を切ったり、きりたんぼをちぎって鍋に入れたり心を入れて調理を行い、熱々の鍋を囲みます。普段少食の方や、野菜が苦手な方々も自分たちが調理した鍋ということもあってか「うまいなあ」と笑顔で話され残すことなく汁まで完食されていました。



# こんにちは!!

## ユニットから

### 梅の香3丁目

今年冬の寒さが厳しく、毎日お布団から出るのがおっくうになる日が続いておりますが、3丁目の皆様は寒さにも負けず笑顔で元気に過ごされております。

今回は、毎月恒例となっておりますおやつ作りの様子を紹介します。

職員と利用者様が一緒に楽しく作れるおやつはと考えていると、「たこ焼きは？」と利用者さんのご希望でたこ焼き作りに挑戦！

材料を合わせて、生地をつくり、後は焼くだけ。生地を流すと待ちきれないようで竹串でクルクルとし始める利用者様に「まだ、早いよ」とアドバイスされると「美味しい」と皆様たくさん召し上がっていました。食べ過ぎて夕食を残された利用者様もいましたが、自分達で作ったおやつに満足されていたようです。

新しい一年も、利用者様と職員が共に、喜びや、楽しさを共感できる様に笑顔で過ごしていきたいと思っております。



### 梅の香6丁目

のんびりとした昼下がり、外の寒さを跳ね返す位にぎやかな声が聞こえる6丁目。今日も皆様は元気に過ごされております。

：まず材料と道具を用意して、皆テーブルに集まって：こうして月に一度のおやつ作りが楽しく始まります。

今月のメニューは、『お好み焼き』。野菜を切る人、卵を割る人、材料を混ぜる人。それぞれが作業を分担して作ったものを焼いてゆくと、ほんわかいい香り。ソース・マヨネーズ・鰹節・青のりを乗せて『はい、完成！』。頑張った分だけ笑顔も倍に膨らみ、とっても美味しいお好み焼きの出来上がりでした。日々の生活の中、利用者の方々の笑顔から私たち職員も元気をもらっています。これからもみなさんと寄り添い、笑顔の多い毎日を共に過ごしていきたいと思っております。



## アニマルセラピー

十月十二日に梅の香で二回目のアニマルセラピーを行いました。

今回は仙台の専門学校の生徒さんに来ていただき、実習の一環としてふれあい活動を行っていただきました。

六月に行った一回目の活動よりも内容の濃いものにしたと考えていたので、事前に生徒さん達にファッションショーを取り入れてほしいと希望を出し、ふれあいの前に「春夏秋冬」というテーマに沿ったショーを行っていただきました。かわいらしい服を着た犬を笑顔でみ



## 紅葉ドライブ



5丁目利用者 萩野律子

白鳥に餌をやっている姿が見えました。天気がよかったので、土手で休んでいる白鳥や白鳥の餌を横取りしようとしているカモがあちらこちらにいてとてもにぎやかでした。バスの中からの見物だったのが少し残念でしたが、高瀬川の赤・青・黄色の色とりどりの美しい紅葉と帰りのバスの中から見たゆずの黄色い実、そして赤く実った柿と本当に楽しい紅葉ドライブでした。

十一月二十五日、曇空が続いた毎日が嘘のように快晴でした。その日の午後、私たち梅の香利用者七名と職員の方四名でドライブに出かけました。

高瀬川の紅葉を見に行く途中に、バスの中から白鳥を見物しながら行きました。ちょうど日曜日だったので、親子連れが



つめたり、手を伸ばす利用者さんの姿が見受けられ、とても楽しんでいる様子でした。後半のふれあいでも、犬の芸を見て拍手をおくったり膝にのった犬をなでる姿がみられ、とても和やかな雰囲気をもたされていきました。また、このような機会をつくって利用者さんに楽しいひとときを過ごしていただこうと思っております。

# おかげさまで

## 南相馬福祉会は創立10周年

社会福祉法人南相馬福祉会は、創立10周年を迎えることが出来ました。その記念として十一月九日に記念式典、そして十一月十一日には、10周年記念講演を開催いたしました。

記念講演では毒蝮三太夫氏を迎えて「笑いと健康」をテーマに、90分に亘るトークをおなじみの口調で披露していただきました。500人を超えるお客様にご来場していただき、みなさん大変満足していただけた様子でした。南相馬福祉会はたくさんの人達に支えられ、10年を迎えることが出来まし

た。また次の10年に向けて、これからも「安心」「信頼」「やすらぎ」をモットーによりよい事業運営を実践していきます。



## 南相馬福祉会の法人章のデザインが決定しました

「南相馬福祉会」のひらがなの頭文字「み」の形に「やさしさ」の心をイメージした「ハート」でデザインし、配色の「青」は、法人が位置する南相馬市の青い海の太平洋、「緑」は、自然に恵まれた環境、「ピンク」は、そこで働く人々の優しさを表しました。



## 事務室からのお知らせ

休日の利用料金等の支払対応日は次のとおりです。平日来られない方は、左記の日をご利用ください。

■休日支払対応予定日

1月19日(土)、20日(日)

2月23日(土)、24日(日)

3月22日(土)、23日(日)

■時間

午前8時30分から午後5時30分まで

利用者様の通帳への入金依頼も受付いたします。

※日程は変更となる場合もありますので、詳しくはお問合せください。

## 寄贈

遠藤 峯夫様 (原町区) ご寄付  
浅野 豊美様 (小高区) ご寄付

賀 澤 弘子様 (原町区) タオル  
大 橋 智幸様 (小高区) 絵画

黒 木 清信様 (小高区) キヤベツ  
鈴 木 清身様 (原町区) タオル

高 田 泰様 (原町区) 鉢花  
荒井ヒデ様・千田喜美雄様 (浪江町)

はなみずき様 (原町区) タオル  
南相馬市立小高小学校様 タオル・雑巾

原町たばこ販売共同組合様 (原町区) ティッシュユ・タオル  
小高赤十字奉仕団様 (小高区) タオル

## 医務室より

### インフルエンザとインフルエンザワクチン

#### 《インフルエンザと風邪の違いは?》

インフルエンザはインフルエンザウイルスという特定の微生物の感染によって起こる病気です。一方「風邪」(風邪症候群)とは、ライノウイルス、コロナウイルス、RSウイルスなど種々なウイルス感染によって起こる上気道炎の総称です。

#### 《インフルエンザの症状は?》

インフルエンザは1~5日(平均2日)の潜伏期間の後、突然に発症し38度以上の発熱、上気道炎、全身倦怠感の症状が出現することが特徴的です。流行期にこれらの症状があった場合はインフルエンザの可能性が高いと考えられます。

#### 《ワクチン接種で予防を》

インフルエンザワクチンの接種で、インフルエンザによる重篤な合併症や死亡を予防することが期待されます。インフルエンザに対してはワクチンで重症化を予防することがインフルエンザに対抗する最大の手段です。



日頃からうがい・手洗いを徹底し、インフルエンザに感染しないよう注意して生活することが大切です。

## 編集後記

あけましておめでとございます。今年も職員一同、利用者様が快適な生活を過ごせますよう努めてまいります。

本年度もよろしくお願いたします。